



青空を泳ぐこいのぼり
上高柳地区こいのぼり展示

4月23日から5月20日まで、高柳公園で、住民がデザインしたこいのぼり約130匹が展示され、人気投票が行われました。今後、結果発表が行われる予定です。力作ぞろいのこいのぼりは、風を受けて青空を悠々と泳いでいました。

33組 66人が熱戦を展開
「第44回松前町ソフトテニス大会」

「松前町ソフトテニス大会(小・中学生の部)」は5月3日、松前中学校で行われました。結果は次のとおり(敬称略)。

優勝	準優勝	3位	
横田 糸唯 井ノ口莉瑚	北村 心愛 松田 ゆず	嶋本 菜七 渡部こころ	篠崎 美空 南 真央

早く大きくな～れ

松前幼稚園・伊予農業高等学校「農業交流」

松前幼稚園の年中・年長児 22人と伊予農業高等学校園芸流通科の生徒 25人は、5月11日、松前幼稚園でミニトマトやナスの苗、マリーゴールドやペチュニアを植えて交流しました。

高校生から丁寧に野菜の苗や花の植え方を教えてもらった園児たち。「大きくな～れ!」と言いながら、お兄さんやお姉さんと一緒に、野菜の苗や花を植えて楽しんでいました。



園児がレンゲ畑に大喜び
恵久美地区レンゲ畑

恵久美環境保全会(篠原功代表)は4月19日、同地区内のレンゲ畑に、白鶴保育所の園児とデイサービスさくらの利用者を招待しました。

当日は、あいにくの曇り空でしたが、子どもたちは元気いっぱい。おじいちゃんやおばあちゃんにレンゲを摘んであげたり、 TENTウムシを捕ったり。

満開のレンゲの中で、地域の人と一緒に自然との触れ合いを楽しみました。

- ㊤一緒に遊んでくれてありがとう
- ㊦みんなで鬼ごっこ



迫力あるマグロの解体ショー
松前港祭り

松前町漁業協同組合青年・女性部主催の「松前港祭り」は5月3日、瀧姫神社周辺で開催され、多くの家族連れでにぎわいました。

大人も子どもも楽しめるたくさんのイベントが行われ、恒例のマグロの解体ショーでは、解体されたマグロがすぐに完売するほどのにぎわいを見せていました。



大分県で松前町をPR
愛媛5市町物産展

中予地区の5市町が連携して地域の特産品や工芸品を販売する「愛媛5市町物産展」が、5月3～9日、大分県別府市のトキハ別府店で開催されました。

松前町のブースでは、特産品の小魚珍味、はだか麦を使った商品のほか、町内の事業者が製造した調味料やお菓子などを販売。大型連休中の開催で、連日地元客や観光客でにぎわい、松前町の魅力を多くの人にPRしました。



叙勲で本町から大西さんが受章
危険業務従事者叙勲



*瑞宝双光章【警察功労】
おおいし・あきお
大西 明男さん
元警視庁警部 73歳 鶴吉

政府が4月8日付けで発表した「第40回危険業務従事者叙勲」で、本町から大西明男さんが受章しました。

大西さんは、昭和43年に警視庁に採用されて以降、防犯課や地域課などで勤務し、住民の安全・安心を守るために尽力したほか、部下の指導にも積極的に携わりました。

大西さんは受章に対し、「誠実に仕事に取り組んだ結果です。これからも今までの経験を生かして、地域の安全・安心を守るために尽力したい」と話していました。

義農作兵衛の遺徳をしのいで
令和5年度義農祭

享保の大飢饉の際、後世に麦種を残すため、自らの命を犠牲にした義農作兵衛の遺徳をしのぶ「義農祭」を4月23日、義農公園で開催しました。

式典では、岡本町長が、「義農精神をしっかりと受け継ぎ、『生きる喜びあふれるまちづくり』、『誇れるまちづくり』を進め、この松前町がますます繁栄するよう全力で取り組んでいきたい」と述べた後、参列者が献花を行いました。

式典の後、特設ステージでは、松山アクターズスクールによる朗読劇「作兵衛ドリーマー」の公演のほか、松前小学校の児童による義農太鼓などが披露され、訪れた人を楽しませていました。

また、4年ぶりの開催となった「ふるさと市」では、はだか麦おにぎり、野菜や果物などが販売され、来場した子どもから大人まで多くの人でにぎわいました。



㊤あいさつする岡本町長 ㊦ふるさと市で新鮮な野菜やはだか麦おにぎりを販売 ㊧義農太鼓を披露する松前小児童

